

グルス)からの激励品についての記事が掲載されていました。また、マネージャー目線で作られた選手紹介の号外の広報がすでに市内では配布されており(下段写真左から2枚分)、その作成者の記事も神戸新聞北播版に掲載されていました。この広報はとても選手のことがよく分かり、各所に配らせていただきました。応援態勢も整い、14日の二松学舎大学附属高校との対戦に臨むことになりました。

当日朝、私は選手の宿舎に向かい、山本監督に現状の話を聞き、選手たちをホテルから見送ることにしました。前回県立岐阜商業高校戦の前より緊張感が高まっていたように感じましたが、宿泊組は皆元気で試合に臨めそうな雰囲気でした。3日から宿舎に入り、練習で学校に戻るという生活を続けており、体調面の管理が心配されましたが、元気に生活できているようでした。ホテルを後にして、選手たちが球場に向けて出発すると、すでに学校の応援バスは出発しているとの連絡が入りました。お盆の休日ということもあり、チケットは完売という状況。前に横浜高校、後ろに大阪桐蔭高校と強豪校が組まれた1日でもあるということと地元兵庫代表の本校が出場するということで混雑が予想されました。

球場に着くとチケット売り場は空いておらず、3塁側の入場口はかなり混雑して長蛇の列となっていました。スタンドに入ると外野席まで一杯となっており、高校野球人気の凄さを改めて知るようになりました。



そしてプレーボール。先発堀田投手。社は先攻です。ノーヒットでチャンスが作れない中、相手の攻撃で本校のミスが絡み、3回裏に3失点。その後1年生4番に豪快なホームランを浴び、0-4と厳しい前半を終えました。攻撃の糸口が見つからないまま中盤も終了。その間に本校のミスが絡み、更に3点を加点され、0-7に。7回の攻撃で、この回に得点が入らなければ厳しくなると思われたときに、勝



つて、勝

股選手がレフトスタンドに2ランホームランをたたき込み、一気にテンションが上がってきました。ピッチャーはその間に堀田投手から芝本投手に代わっており、安打は打たれるものの後続を断ち、0点に抑えると8回の攻撃では大西選手の2塁打から後藤選手の3塁打、福谷選手の犠牲フライと続き2点を加点。3点差のまま最終回を迎えました。球場のボルテージも一気に上がり、1塁側アルプス席を除いてほとんどが社高校の応援でした。発表では4万人近い観客が入っているとのこと。おそらくすごい応援だったと思います。そんな中、2死1.2塁で2年生山本選手がセンター前にはじき返し、1点を加点。5-7となりなおもランナー1.2塁。ここで大西選手がフォアボールを選び2死満塁。一打同点の場面で後藤主将がバッテリーボックスに。粘りに粘って2ストライク3

ボールまで来てファール。1球1球に固唾をのんで見守ります。こんなじびれる場面があったでしょうか。ファールで粘った後、打った後藤選手の打球は、レフトフライ。試合終了となりました。惜しかった……。でも球場全体を巻き込んだ応援に感動すると共に選手たちがこのような環境で試合ができたことを誇りに思いました。選手たちも泣き崩れた選手もいましたが、お互いが健闘をたたえ表情豊かに整列。とても爽やかでした…。よく最後の最後まで粘りを見せてくれました。多くの方々から「ナイスゲーム」という言葉をいただきました。「甲子園の夏は終わった…」。「本当にありがと」テレビで見ていた世界をスタンドで自校の選手が躍動する姿を見ることができてなんて、本当に幸せな瞬間でした。山本監督、高原部長、高橋先生、水野先生お疲れ様でした。そして、応援団を統括していただいた中蔦先生、大橋先生、応援バスを統括していただいた川嶋輝美先生、チケットの集約をしていただいた菅野新先生、生徒の申し込み集約を担当していただいた井上先生を始め、応援全体を見守った教頭先生、寄付金等の渉外担当をしていただいた事務長を筆頭とする事務職員の皆様、また応援バスの点呼等お手伝いいただいた先生方、クーラーボックス等の運び出しや整理をしていただいた校務員の荻野さん、本当にありがとうございました。さらには加東市長をはじめ、加藤市職員や加東市観光協会の皆様のご協力に感謝申し上げます。また、球場、テレビで応援していただきました多くの皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

翌日15日選手たちが宿舎から帰ってきました。加東みらいこども園の園児たちも出迎えに来てくれました。教育研修所をはじめ、

加東市関係部長、そして部員の保護者の皆様、本校職員でバスを待ちました。大きな拍手に包まれる中、バスが到着。



後藤主将が部員を代表して挨拶。感謝の気持ちを述べてくれ、清々しさを感じました。3年生は今回で退くこととなりますが後輩たちの育成に協力してくれることを約束。次は春を目指した1、2年生の戦いが始まります。暑い夏はまだ続きますが、気持ちを切り替えて頑張っていきましょう。よろしくお祈りします。

夏季休業もあと2週間。新型コロナ感染もまだまだ続きますが、しっかりと感染防止対策をとり、感染拡大を防ぎましょう。合わせて夏の疲れが出やすい時期でもありますので、体調管理に努めてください。

それでは本日の新聞掲載記事の紹介です。



上段神戸新聞 4枚
下段毎日新聞 3枚





← 読売新聞左側2枚
朝日新聞右側2枚 →



左側から
スポーツニッポン
ニッカンスポーツ
デイリースポーツ
サンスポ
各紙

各紙注目している項目も違い、本当によく取材されているなど感じました。ありがとうございました。